

## 複数の HRQOL 尺度への回答順が回答に与える影響の検討

### 【背景】

Health Related Quality of Life (HRQOL) は、医学研究において重要なアウトカムの一つとなっている。医療の進歩と高齢化により医療において慢性疾患が大きな比重をしめるようになったため、患者の生活の質を向上させるという考えがより重要となった。

HRQOL 尺度は、選好に基づく尺度、健康プロファイル、疾患特異型尺度の3つに大別できる。選好に基づく尺度は、健康プロファイルや疾患特異型尺度と補完的に用いることが好ましいと言われている。実際のがん領域の治験においても、選好に基づく尺度とがん特異型尺度を同時に使用している研究は複数存在する。

しかし、このような複数の HRQOL 尺度を用いた場合に、それら HRQOL 尺度がどのような順番で回答されているかということが各 HRQOL 尺度の回答にどのような影響を与えるかを研究した論文はほとんどみあたらない。そこで卒業研究では、QOL-MAQ 研究のデータを用いて、複数の HRQOL 尺度への回答順が各 HRQOL 尺度の回答にどのような影響を与えるかについての検討を行いたい。

### 【内容】

今回の発表では、研究の背景、QOL-MAQ 研究、HRQOL 尺度の順序効果に関する先行研究、今後の方針について発表する。

### 【参考文献】

- ・ N. Ikegami, S. Hukuhara, K. Shimozuma, and S. Ikeda, *臨床のためのQOLハンドブック*. 医学書院, 2001.
- ・ Y.-B. Cheung, C. Lim, C. Goh, J. Thumboo, and J. Wee, "Order effects: a randomised study of three major cancer-specific quality of life instruments," *Health Qual. Life Outcomes*, vol. 37, no. 3, 2005, doi: 10.1186/1477-7525-3-Received.